

早川平会計事務所通信

1月号 VOL. 182

税理士法人早川・平会計

〒101-0048

東京都千代田区神田司町2-10 安和司町ビル2階

電話：03-3254-2171 FAX：03-3254-2174

URL:www.ht-tax.com

Mail:y.taira@ht-tax.com



明けましておめでとうございます。今年100周年を迎えるディズニーのミッションは「(中略)他に類を見ないストーリーテリングの力で、世界中の人々にエンターテインメント、情報、インスピレーションをお届けすること」。混迷する時代には商売でも独自のストーリーで顧客をひきつける発信力が必要とされそうですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識：【中小企業向けの「賃上げ促進税制」とは】

経済協力開発機構の調査によると、日本の平均賃金は1990年からほとんど上がっていない状況です。ところが欧米では1.5倍近く上がっています。政府は成長と分配の好循環による新しい資本主義を実現するため



企業による賃上げを考えており、民間企業の賃上げを支援すべく2022年4月1日より開始する事業年度を対象に「賃上げ促進税制」がスタートしました。中でも中小企業向けでは、青色申告書を提出する中小企業等については2022年4月1日から2024年3月31日までの間に開始する各事業年度(個人事業主は2023年および2024年の各年)において、前年度比で給与等を1.5%以上増加させた場合は15%の税額が、2.5%以上増加させた場合は30%の税額が控除されます。さらに教育

訓練費を前年度比で10%以上増加させると10%の控除が上乗せされます。ただし税額控除額の上限は税額の20%です。企業の節税と従業員のモチベーションアップの相乗効果が期待できそうですね。

世界の偉人伝

今月の偉人：【聖徳太子】

聖徳太子は飛鳥時代に推古天皇の摂政として新しい国づくりに貢献した政治家です。「冠位十二階」や「十七条の憲法」で官僚制度を整え、遣隋使を派遣して優れた大陸文化との交流を試みました。仏教信仰に厚く、日本最古の法隆寺など多くの寺院を建立、今にその姿を残しています。十七条の憲法第一条「和を以て貴しと為す」は、協調性を持つことが大切と説く言葉です。10人の話を同時に聞き分けたという逸話が示すように、いかなるときも人を尊ぶ心を忘れない人物だった

気軽にLet's 英会話

今月のキーワード：【hare】

2023年はうさぎ年ですね。「バニー」と「ラビット」は定着していますが「ヘア」という言い方もあります。“bunny”は「うさちゃん」、「rabbit」は「うさぎ」、「hare」は「野うさぎ」を意味します。「二兎を追う者は一兎をも得ず」は“If you run after two hares (rabbits), you will catch neither.”といいます。童話の「ウサギとカメ」は“The Tortoise and the Hare”です。日本でよく耳にする“turtle”「タートル」は「海ガメ」で、うさぎと競い合う「タートス」は「陸ガメ」です。

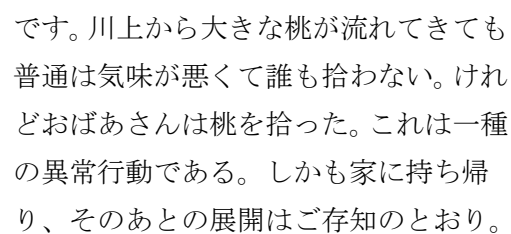
鑑定：妙慎

AB型

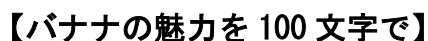
月初から忙しくなる月なので時間管理を徹底しましょう。人間関係、特に目上との関係が良くなる月です。



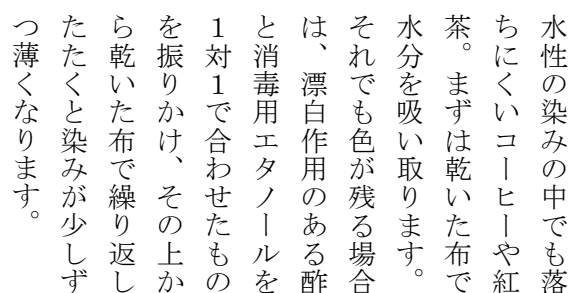
「運の正体」には色々な言説がありますが、ホリエモンこと堀江貴文氏がおとぎ話の『桃太郎』をヒントにした持論はとてもユニーク



ではおばあさんは何を拾ったのか。流れてきた桃は何だったのか。つまり桃は「チャンス」の象徴で、おばあさんはチャンスを拾った(つかんだ)というのがホリエモンの「桃太郎理論」です。おばあさんより川上で洗濯をしていた人もいたと思いますが、その人たちは桃を拾わなかった。「流れてきた大きな桃を拾う」という通常とは違う行動をしたおばあさんだけがチャンスをものにした、というホリエモンの解釈は「運」の本質を突いていると思いました。損得の感情よりも、ここ一番の大勝負や大胆な決断ができる人に運は味方するといわれます。運はやはり通常とは違う行動をする人がお好みなのかもしれません。新たな可能性を感じつつも、変化に伴うリスクに尻込みしたり、変化自体が面倒だったりして結局、チャンスを逃してしまうことがあります。今まで一生懸命やってきて、もし行き詰まりを感じているのなら、今年は通常とは違う独自の発想で開運を願いたいものです。



企画した書籍の発行部数が 1000 万部を超えるベストセラー編集者・柿内尚文の本です。「伝える」と「伝わる」ことは違う。使える技術が満載の一冊です。



知恵
得する
知恵
代表